

2021年4月23日

個人投資家向け オンラインセミナー

 SUMITOMO CHEMICAL

(証券コード：4005)



目次

Change & Innovation 3.0 For a Sustainable Future

I 会社概要

II 経営戦略・業績

III 各事業の紹介

IV 持続可能な社会に向けた取組み

V 株主の皆様との夢の共有

本日投影する資料は弊社HPにアップロードしています。併せてご覧ください。
(弊社HP→株主・投資家情報（上部）→個人投資家説明会（左下）)

I

会社概要

- 住友化学の現状
- 当社の株主構成



社長

岩田 圭一

本社

東京本社(東京都中央区)

大阪本社(大阪市中央区)

開業

1915年

従業員

33,586人(2020年3月末)



関係会社

連結子会社

218社

持分法適用関連会社 33社(2020年3月末)

売上収益

22,258億円(2019年度実績)

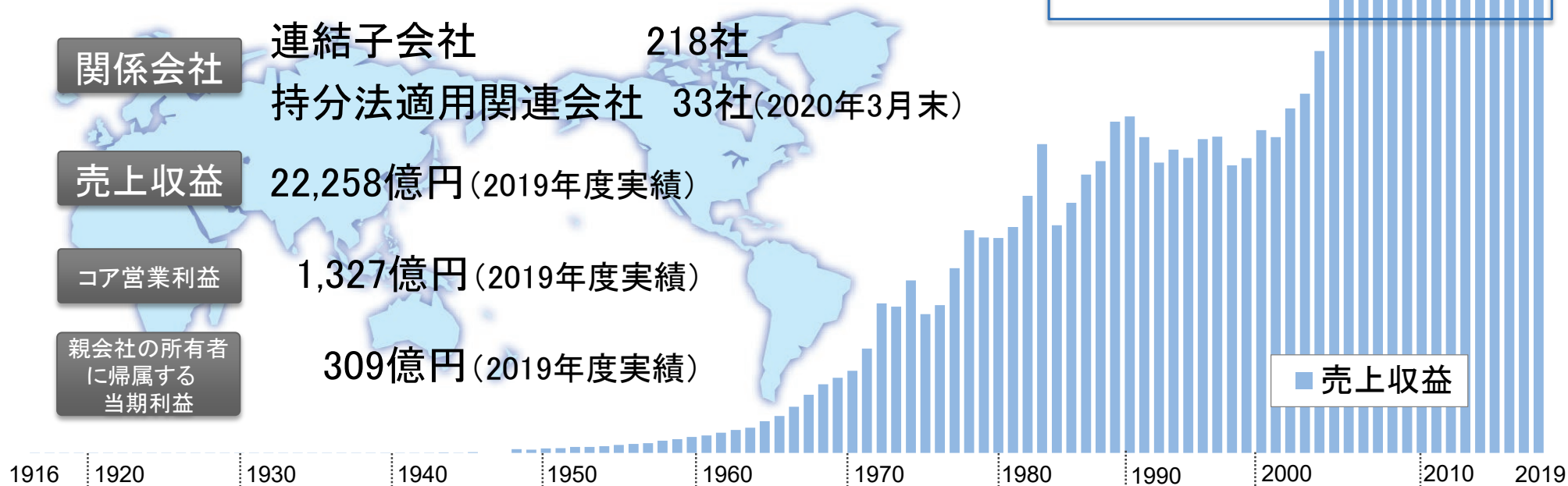
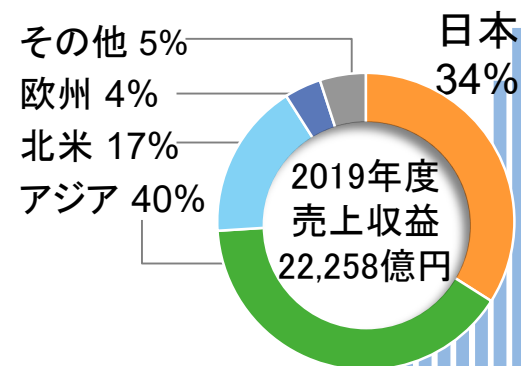
コア営業利益

1,327億円(2019年度実績)

親会社の所有者
に帰属する
当期利益

309億円(2019年度実績)

地域別売上収益比率



(連単) 1978年度以降:連結 1977年以前:単独



医療用医薬品

ライフ
サイエンス医薬品
23%その他
2%バルク
ケミカル石油化学
30%ポリエチレンなどの
多様な石油化学製品2019年度
売上収益
2兆2,258億円健康・農業
関連事業
15%エネルギー・
機能材料
11%情報電子化学
18%

高機能材



電池材料（セパレータ）

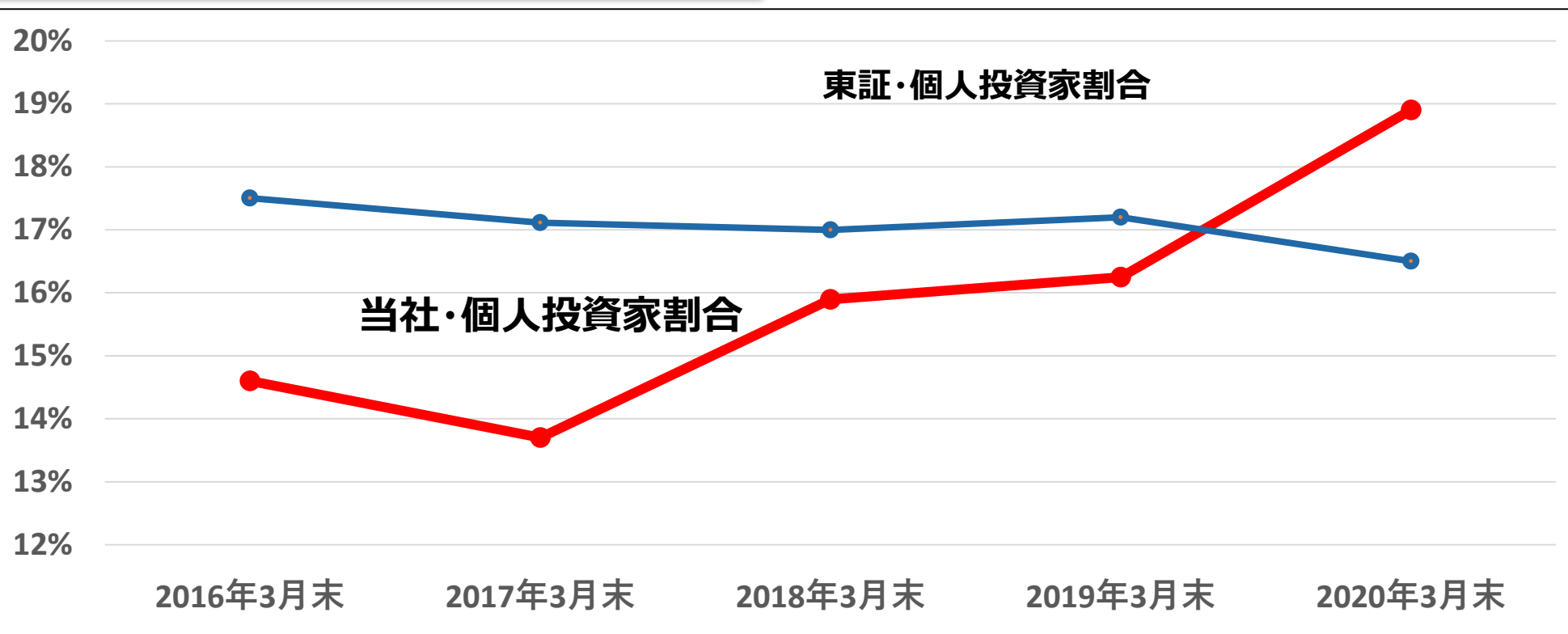


農業用殺菌剤・殺虫剤



ディスプレイ関連部材

株主構成の変遷



当社個人株主の株主保有期間別分布（人数ベース）

データは2020年3月末現在

	3年未満	3年以上～10年未満	10年以上
割合	51%	9%	40%

Ⅱ

経営戦略・業績

- 中期経営計画
- 業績動向
- 株価増減率の推移
- 配当方針

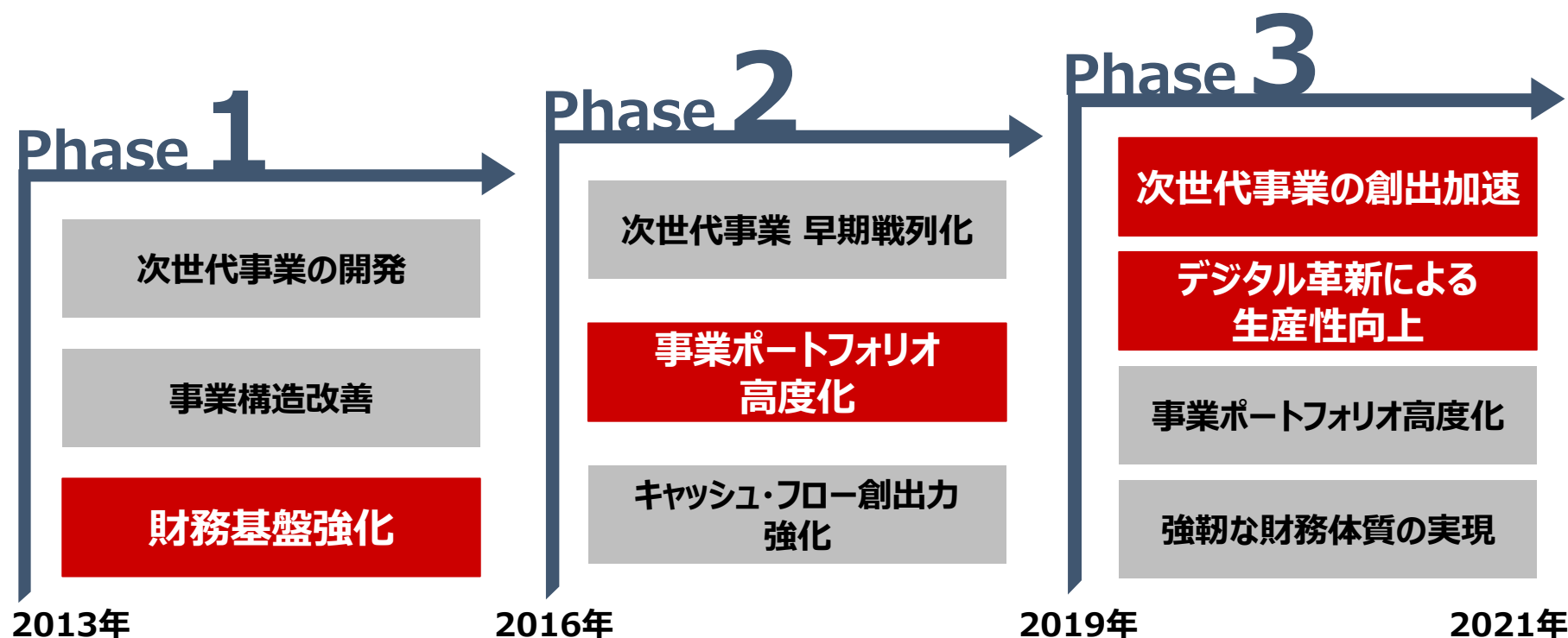


Change & Innovation

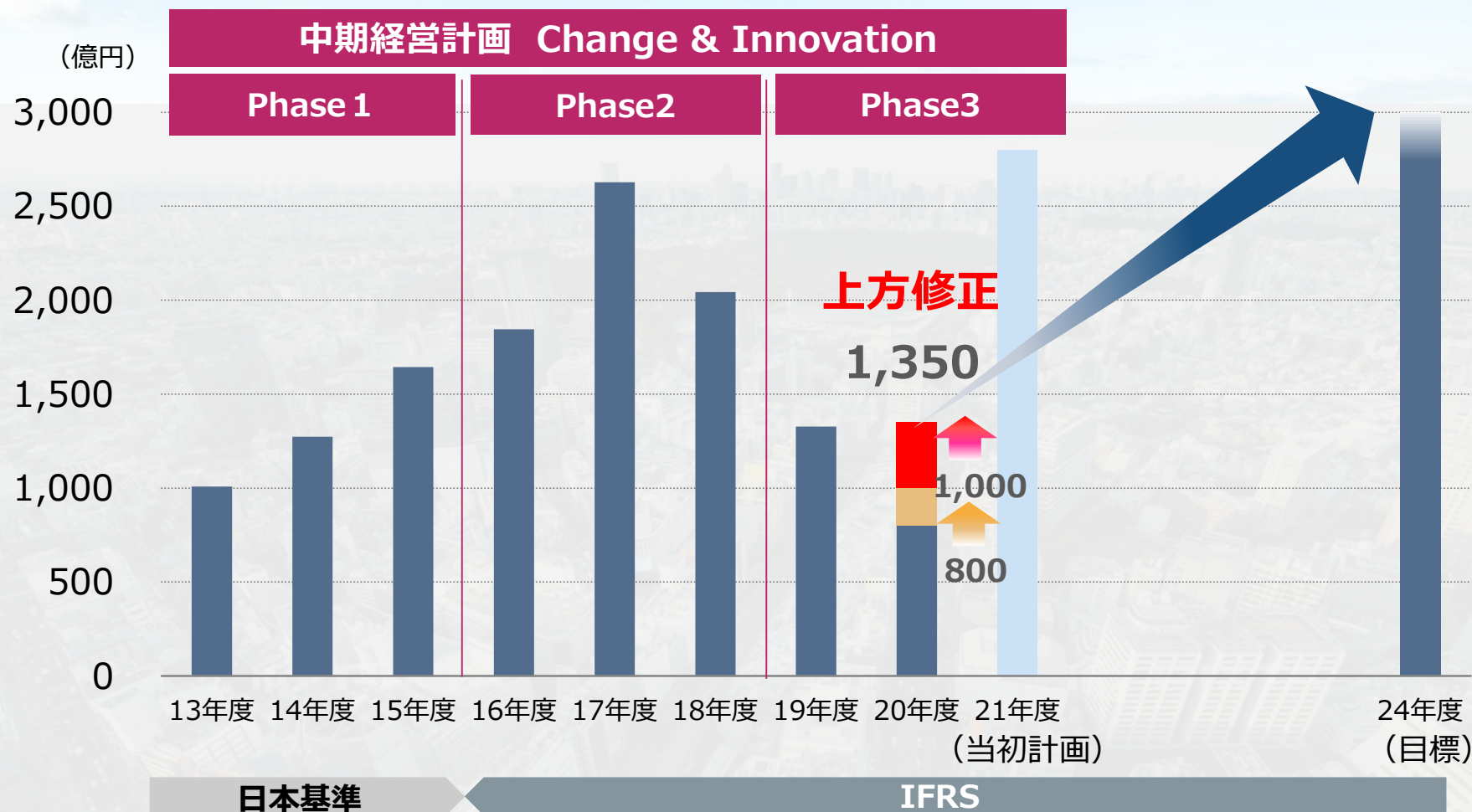
For the next hundredth anniversary

Create New Value

For a Sustainable Future



コア営業利益



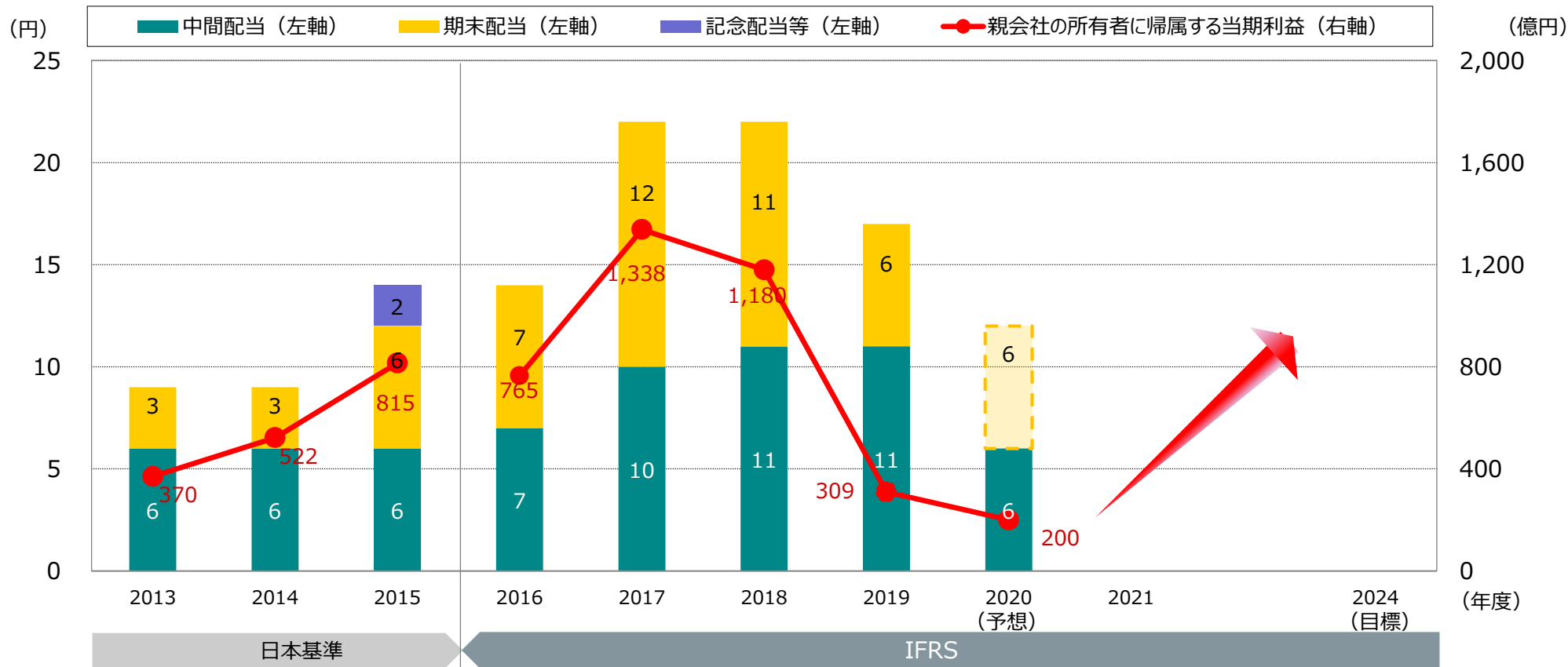
(単位：億円)

	2017年度 実績	2019年度 実績	2020年度 見通し (最新予想)	202X年度 目標	目標達成に 向けた施策
石油化学	946	145	-180	α	
エネルギー・ 機能材料	192	203	180	300	5G、モビリティ等の成長分野 への経営資源の積極投入
情報電子化学	123	251	400	500	次世代ディスプレイ等、高付加 価値製品、新製品の拡充
健康・農業 関連事業	440	21	270	800	バイオリショナル製品拡大 南米・インドビジネスの伸長
医薬品	948	753	650	1,000	ロイバント関連製品の販売 増加
その他	-21	-46	30	α	
合計	2,627	1,327	1,350	2,600+ α	

2013年4月1日を基準とした株価増減率
(2013年4月4日、日銀が「量的・質的金融緩和」の導入を決定)



株主還元を経営上の最重要課題の一つと考え、各期の業績、配当性向ならびに将来の事業展開に必要な内部留保の水準等を総合的に勘案し、**安定的な配当を継続することを基本**としております。中長期的には**配当性向30%程度**を安定して達成することを目指しております。



配当性向	40%	28%	28%	30%	27%	30%	90%	98%
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

III

各事業の紹介

- 石油化学部門
- エネルギー・機能材料部門
- 情報電子化学部門
- 健康・農業関連事業部門
- 医薬品部門



高付加価値製品を通じた顧客への
新たな解決策を提供します。

売上収益(2019年度): 6,569億円

主要な製品・事業

石油化学品/無機薬品/合繊原料/有機薬品/合成樹脂/メタアクリル/合成樹脂加工製品 等



ポリプロピレン



ポリエチレン



メタアクリル

重点的に取り組むSDGs



サウジアラビア

特徴

安価原燃料
による
コスト競争力の
高い収益拠点



日本

特徴

マザー工場・マザー研究所として
技術・製品・ノウハウの発信拠点



シンガポール

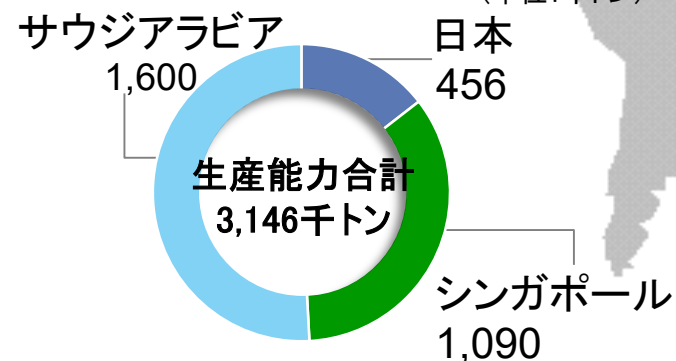
特徴

優良顧客を有する
高付加価値戦略の
拠点



拠点別エチレン生産能力

(単位:千トン)



コスト優位の確立と資産効率改善に注力 ➡ 資本コストを上回る収益力を目指す

長期的な視点での研究開発と
その成果である革新的な技術により
環境・エネルギー問題の解決に貢献します。

売上収益(2019年度): 2,550億円

重点的に取り組むSDGs



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を



8 働きがいも
経済成長も

主要な製品・事業

アルミナ製品/アルミニウム/化成品/添加剤/染料/合成ゴム/
スーパーエンジニアリングプラスチック/電池部材等



電池部材



スーパーエンジニアリングプラスチック



レゾルシン

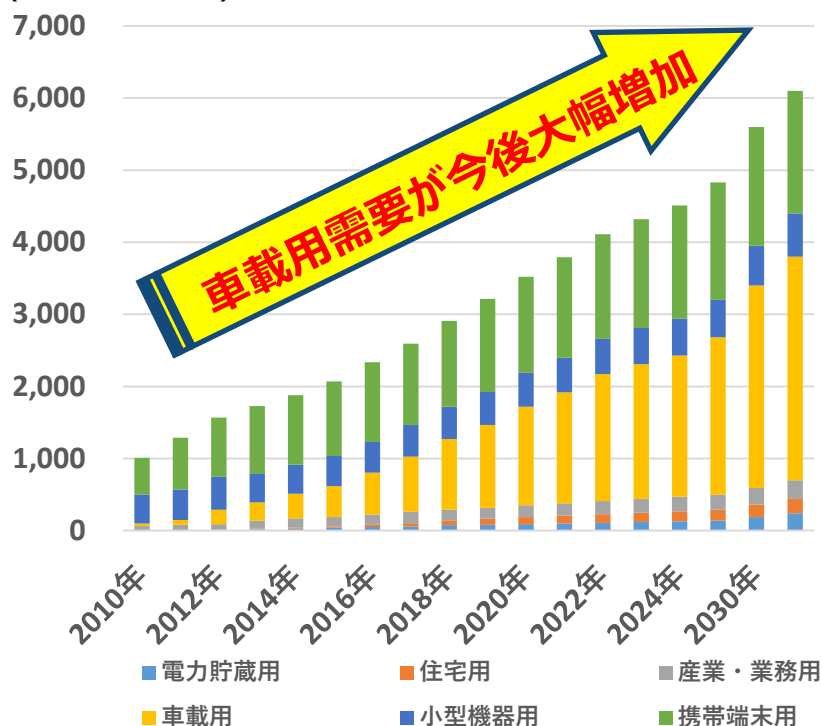
LIBトレンド

EV普及に伴うLiB市場拡大

EV航続距離延長に向けた電池容量拡大

リチウムイオン二次電池（LiB）用途動向

(単位：10億円)



アラミドセパレータの優位性

耐熱性

軽量

粉落ちの
少なさ



耐久性

アラミド塗工セパレータにより
Hi-Ni系電池においても
安全性確保

に貢献

住友化学 セパレータ



リチウムイオン二次電池



【2019年版リチウムイオン電池市場の実態と将来展望 株式会社富士経済】

素材開発と擦り合わせ技術の融合により、
情報通信技術の変化に対応した新たな
価値を提供します。

売上収益(2019年度): 4,049億円

重点的に取り組むSDGs

8

働きがいも
経済成長も

9

産業と技術革新の
基盤をつくろう

11

住み続けられる
まちづくりを

12

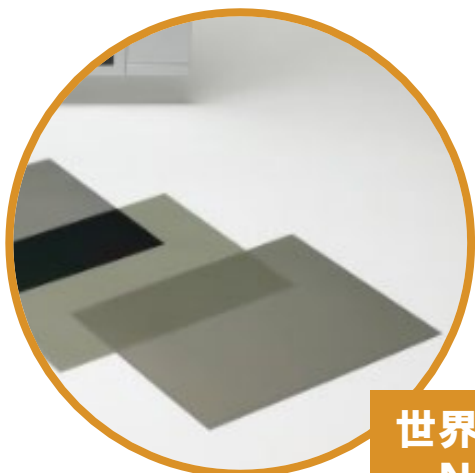
つくる責任
つかう責任

17

パートナーシップで
目標を達成しよう

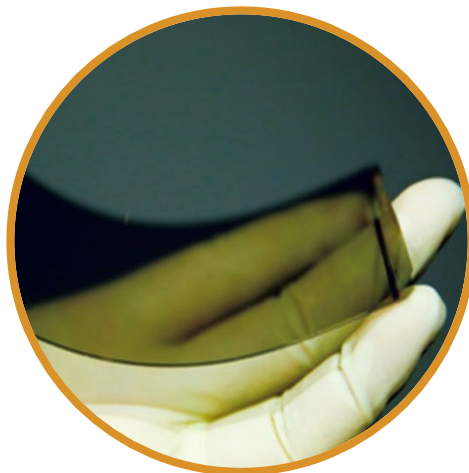
主要な製品・事業

光学製品／カラーフィルター／半導体プロセス材料／化合物半導体材料／
タッチセンサーパネル等



偏光フィルム

世界シェア
No.1



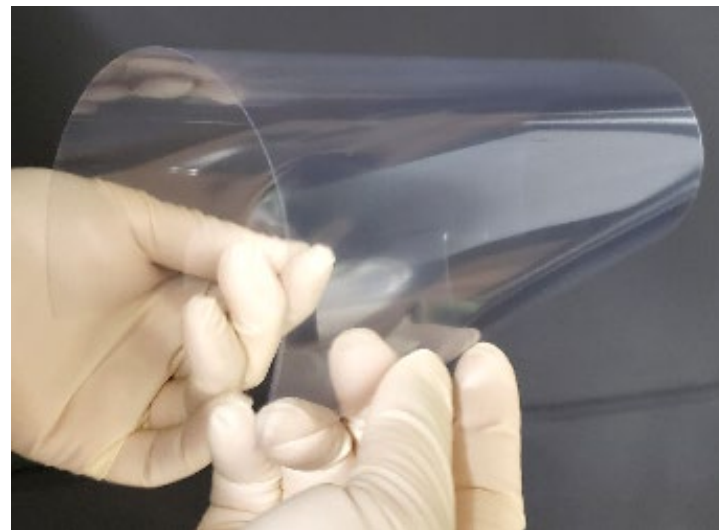
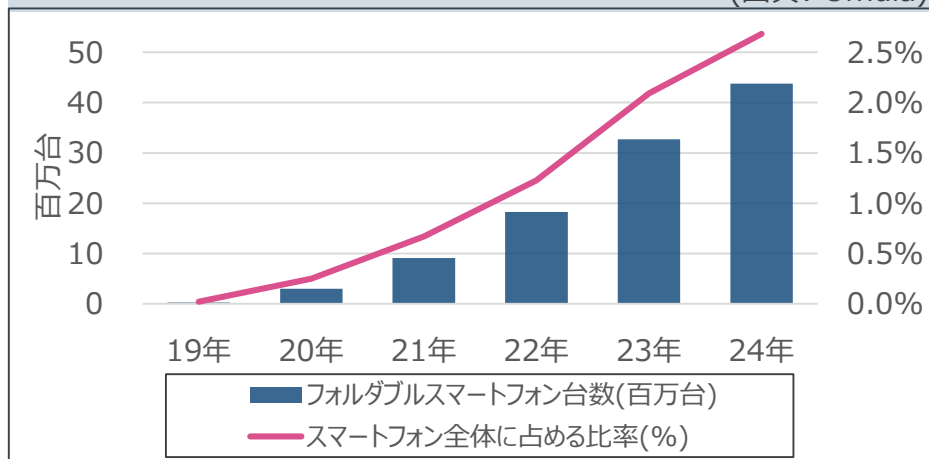
タッチセンサーパネル



半導体プロセス材料

フォルダブルスマートフォン台数予測

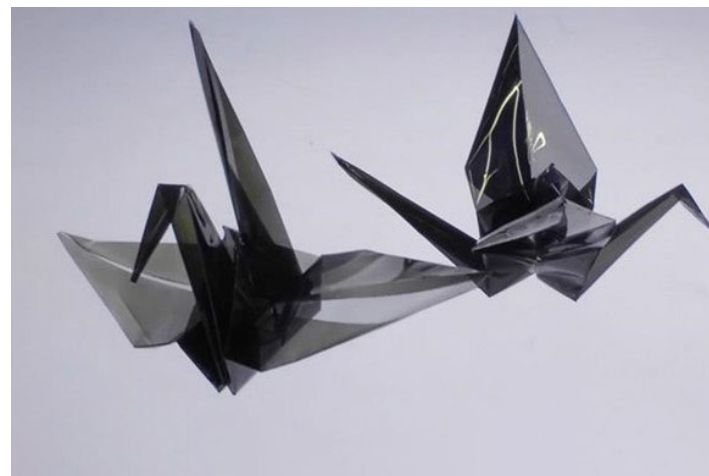
(出典: Omdia)



ウインドウフィルム

フレキシブルディスプレイ部材

	当社材料	競合材料
カバーガラス／フィルム	樹脂製透明フィルム	超薄膜ガラス
偏光フィルム	液晶塗布型偏光子 液晶塗布型位相差	延伸／塗布型PVA偏光子
タッチセンサー	フレキシブルタッチセンサー(Add-on)	オンセルタッチセンサー(パネルメーカー内製)
OLEDパネル		



折り曲げられる光学機能性フィルムで作成した折り鶴

重点的に取り組むSDGs



研究開発力を基盤に、世界の食糧、健康・衛生、環境問題の解決に貢献します。

売上収益(2019年度): 3,437億円

主要な製品・事業

農薬/肥料/農業資材/家庭用・防疫用殺虫剤/熱帯感染症対策事業関連製品/飼料添加物/医薬化学品等



肥料・農薬

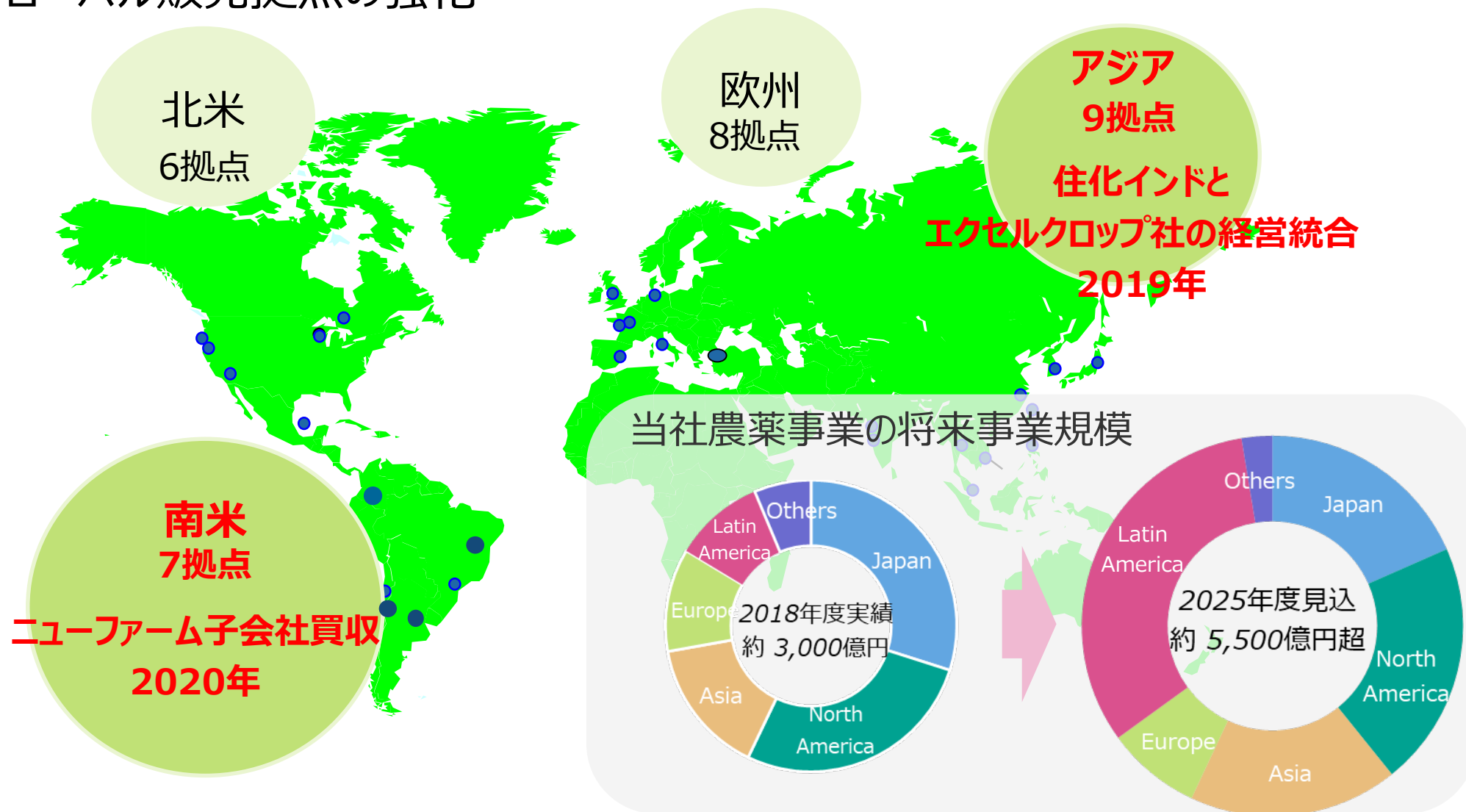


飼料添加物(メチオニン)



コメ事業

グローバル販売拠点の強化



- ・人口増加による食糧需要増加
- ・サステナブルな農業意識の高まり
- ・需要家の安全・安心/品質要求

**バイオリショナル（天然物由来）
製品への期待**



事業規模比較

	市場規模	成長率
化学農薬	600億ドル	2.1%
バイオリショナル	64億ドル	10-15%

主なバイオリショナル製品紹介

**微生物
農業資材**

作物の土中の水分・養分の効率的な吸収を促進する有用微生物（菌根菌）

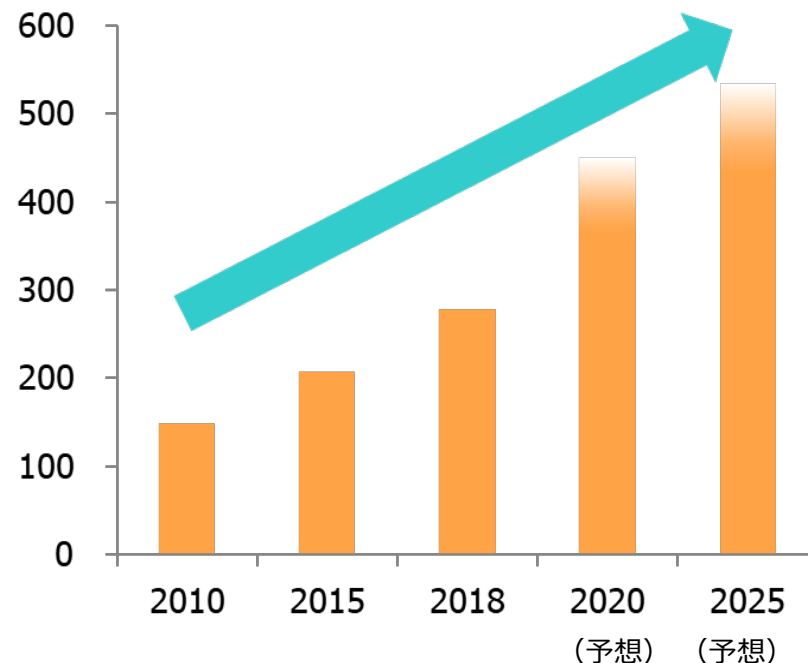
**植物生長
調整剤**

作物の収量、品質の改善に貢献する農薬

**微生物
農薬**

天然の微生物由来の物質を利用した殺虫剤

（億円） 当社バイオリショナル事業売上推移



研究開発を基盤とした創薬により、
人々の健康で豊かな生活を支えます。

売上収益(2019年度): 5,158億円

重点的に取り組むSDGs



主要な製品・事業

医療用医薬品/放射性診断薬等



医薬品

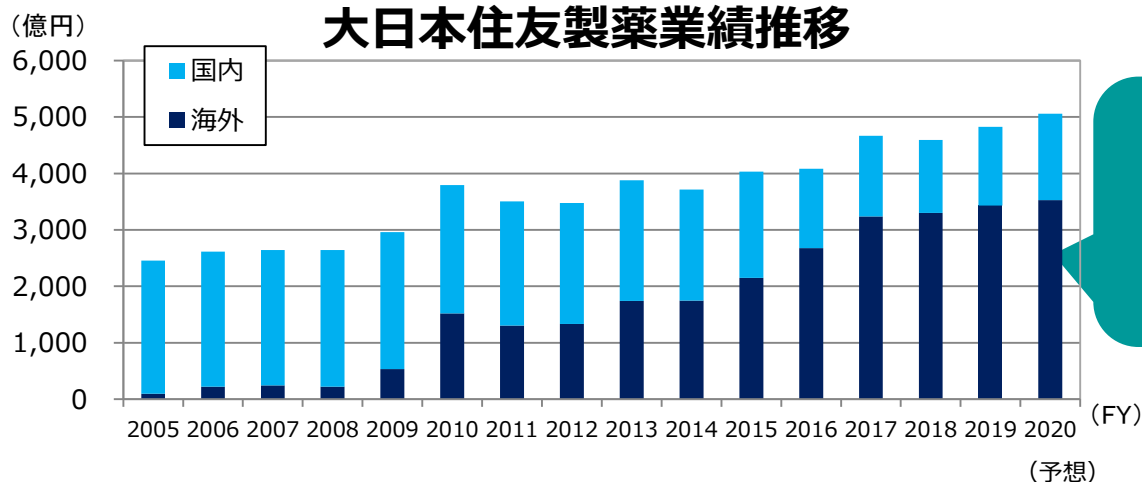


PET検査

＜医療用医薬品＞

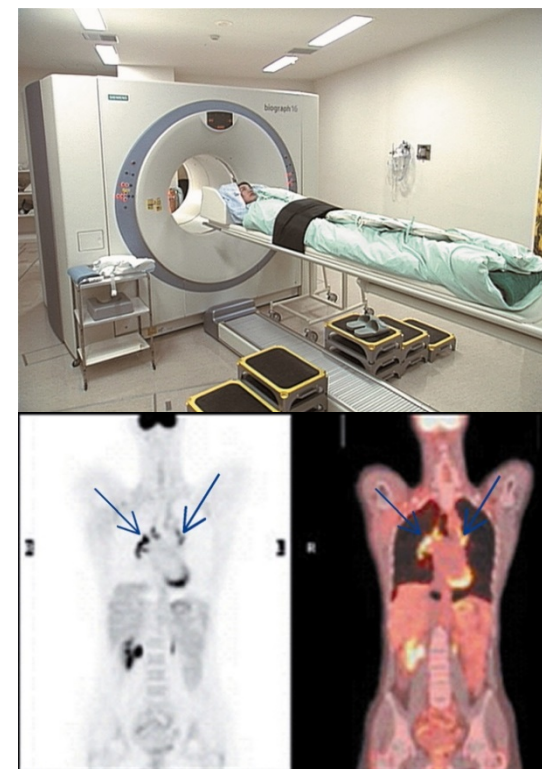
精神神経領域 がん領域 再生細胞医薬
+
価値にフォーカスしたベストインクラス※

大日本住友製薬業績推移



海外売上
比率
63%

＜放射性診断薬＞



「PET検査」

Positron Emission Tomography
(陽電子放出断層撮影)
がん、脳、心臓などの病気の診断

再生・細胞医薬分野の事業化計画

小児先天性無胸腺症 加齢黄斑変性
パーキンソン病 網膜色素変性
脊髄損傷 腎不全

再生・細胞医薬製造施設が稼働開始
(2018年3月)



IV

持続可能な社会に 向けた取り組み

- 住友化学のDNA
- MDGsへの貢献
- サステナビリティ



住友の事業精神

営業の要旨

第1条

わが住友の営業は信用を重んじ確実を旨とし、
もってその鞏固隆盛を期すべし。

第2条

わが住友の営業は時勢の変遷、理財の得失を計り、弛張興廃することあるべしといえども、
いやしくも浮利にはしり軽進すべからず。

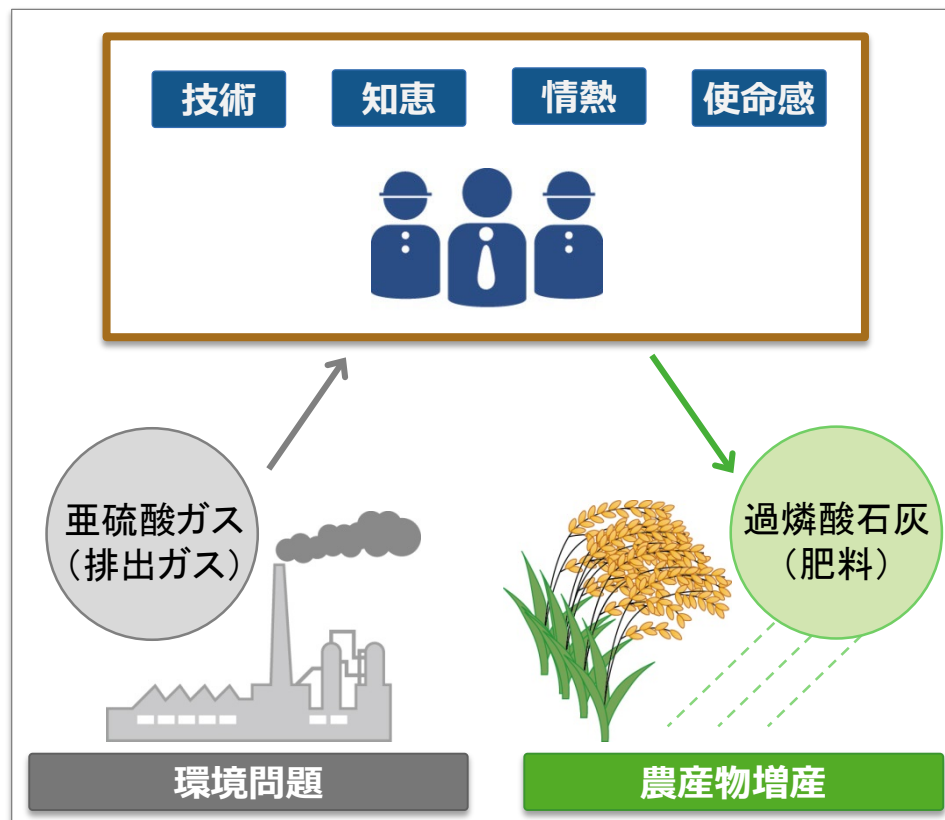
自利利他 公私一如

(じりりた こうしいちによ)

事業は自ら利益を得るものであるとともに、
社会に対しても利益あるものでなければならない

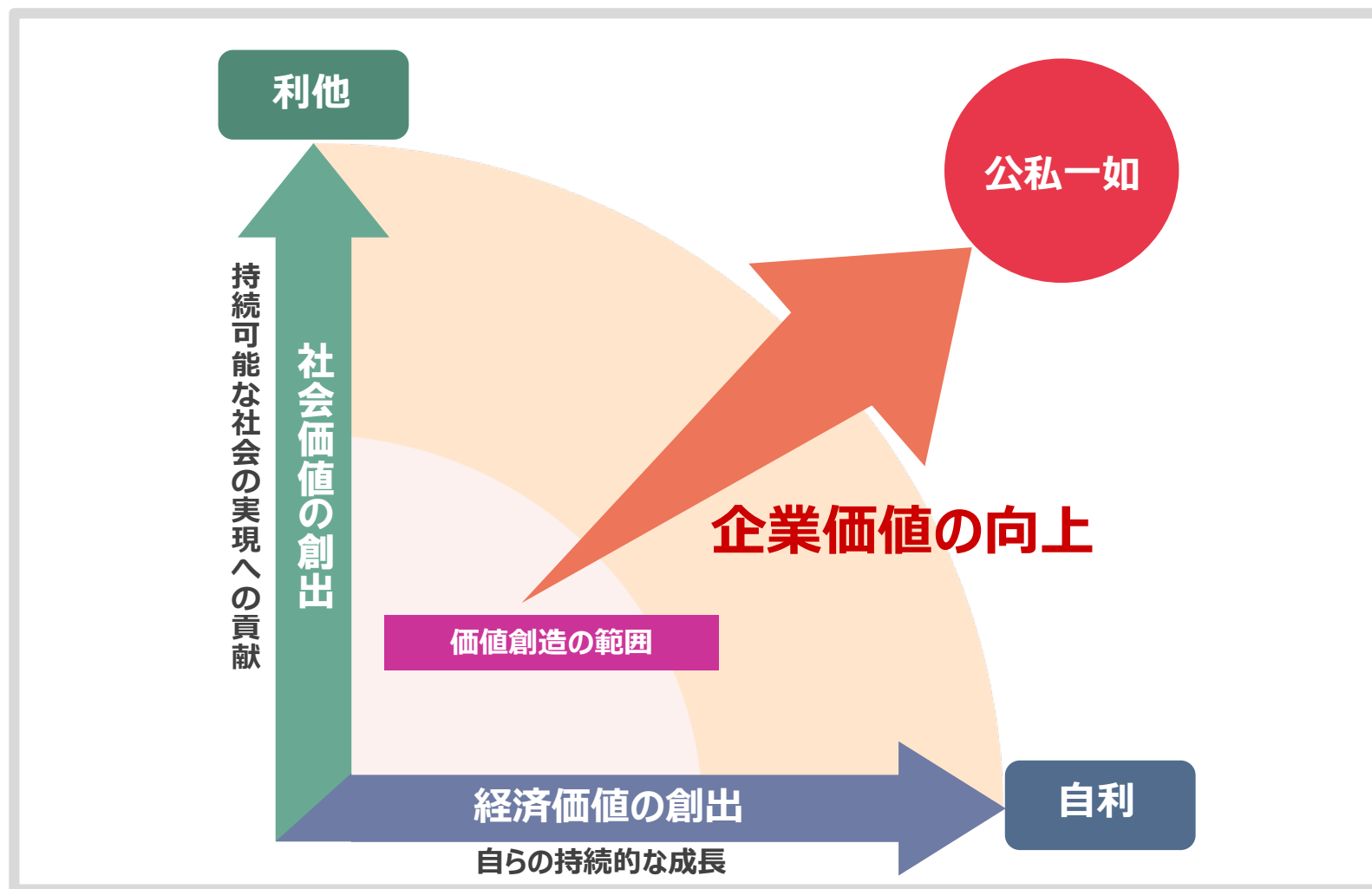
住友化学の始まり

1913年、銅の製錬の際に生じる有害な排出ガスから
有益な肥料を製造し、煙害問題の解決に取り組み環
境問題の克服と農産物の増産をともにはかることか
ら誕生しました。

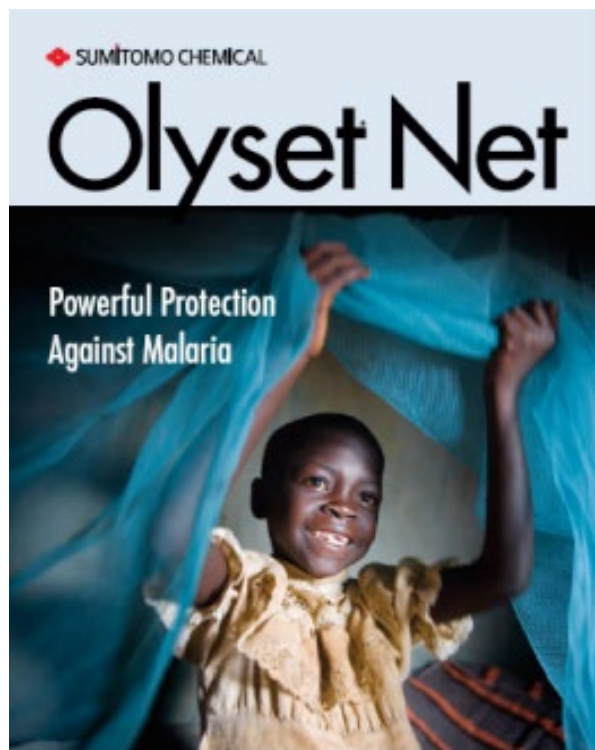


自利利他 公私一如

住友の事業は、住友自身を利するとともに、国家を利し、
かつ社会を利するものでなければならない



初の長期残効型蚊帳LLIN
(Long Lasting Insecticidal Nets)
としてWHOから推奨



石油化学と
農業化学の
ハイブリッド

感染症対策

マラリアによる死者数が
2000年から半減。

13 気候変動に
具体的な対策を



3 すべての人に
健康と福祉を



統合的 解決

雇用・ジェンダー平等

現地生産により7,000人の
雇用を創出。女性の就業
環境整備。



4 質の高い教育を
みんなに



教育支援

収益の一部で教育支援。アフリカ12カ国において28のプロジェクト、総受益者数21,000人超。

8 働きがいも
経済成長も



5 ジェンダー平等を
実現しよう



当社温室効果ガス削減目標がSBTイニシアティブの認定を取得

Scope 1 + 2 ※1

2030年度までに

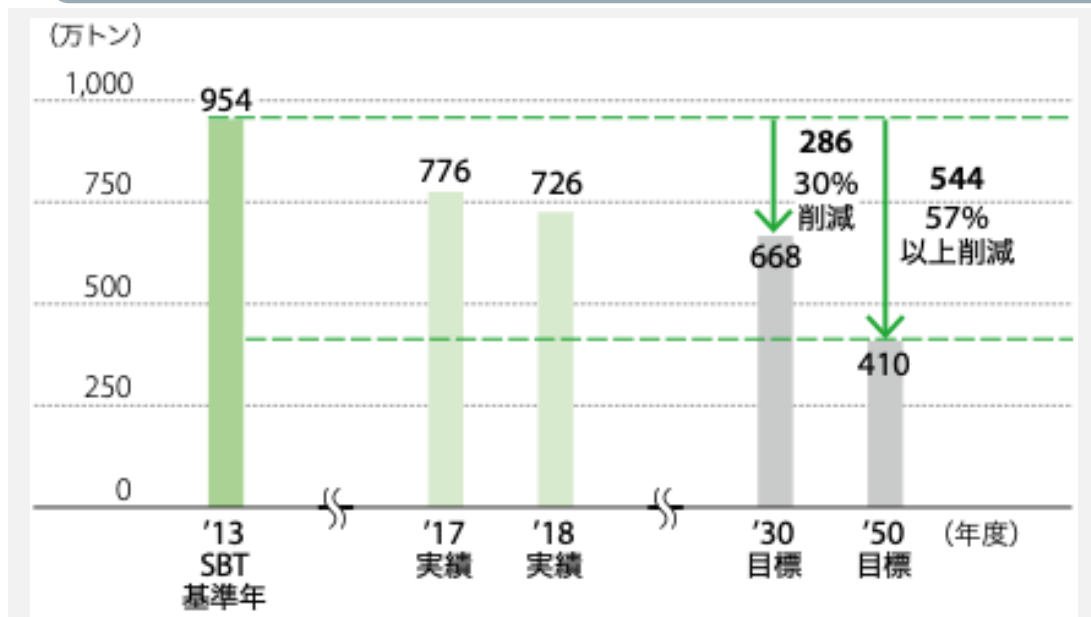
30%削減※3

2050年度までに

57%以上削減※4

Scope 3 ※2

2024年度までに

主要サプライヤーの
GHG削減目標設定※5

※1 Scope1: 製造プロセスにおける燃料使用など、工場からの直接排出
Scope2: 工場外からの電力・熱の購入などによる間接的な排出

※2 Scope3: 購入する原料の製造段階、輸送段階などでの排出

※3 2013年度比30%削減

※4 2013年度比57%以上削減
Scope 1・2のGHG排出量削減とともに、
バリューチェーンにおけるGHG排出量大幅削減のためのソリューションも提供する

※5 購入原料などの重量ベースで90%を占めるサプライヤーが
科学に基づくGHG削減目標を設定するよう、エンゲージメントを実施する

当社グループの事業を通じた貢献（機会の獲得）

環境負荷低減

- 炭素循環
- ケミカルリサイクル
- 省エネ
- ...

食糧

- 化学農薬
- バイオラショナル
- メチオニン
- ...

ヘルスケア

- ベクターコントロールを通じた感染症対策
- 感染症治療薬の開発
- 再生・細胞医薬品
- ...

ICT

- 超スマート社会、スマートモビリティへの対応
- ...



Sumika Sustainable Solutions (SSS) 認定製品の普及

SSS認定製品の開発・普及を促進することで、持続可能な社会を構築するためのソリューションを提供

KPI

SSS売上収益目標
(2021年度)

5,600億円
(2019年度：4,798億円)

社会への貢献例

SSS認定製品による
GHG排出削減への貢献

6,200万t

自社の製品により持続可能な社会の構築に貢献

		2017年	2018年	2019年	2020年	備考
	カーボン・ ディスクロージャー・ プロジェクト(気候変動)	B	A	A	A	最高評価 = A
	カーボン・ ディスクロージャー・ プロジェクト(水)	C	B	A-	A	最高評価 = A
	FTSE Blossom Japan Index	2.8	4.0	4.2	4.2	5点満点
MSCI	MSCI ジャパン ESGセレクト・リーダーズ 指数	AAA	AAA	AAA	AAA	最高評価 = AAA
MSCI	MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)	5.8	6.2	6.0	6.7	10点満点
	Ecovadis Sustainability Ratings	Silver	Bronze	Silver	Gold	Goldは上位5%

V

株主の皆様との夢の共有



住友化学は「経済価値」「社会価値」を一体的に創出



事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献

-ステークホルダーの皆様とこの夢を共有-

Creative Hybrid Chemistry



注意事項

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。